



音楽隊がJR追分駅で

クリスマスミニコンサート

12月24日13時よりJR追分駅にて、本校の音楽部9名によるクリスマスミニコンサートが開催されました。駅構内のスペースをお借りしての企画でしたが、あびらチャンネルや北海道新聞社、苫小牧民報社の取材が入るほど注目していたいただき、町民の皆さんなど約40人の前でクリスマスソングを奏でました。音楽部は毎日一生懸命練習して、この日のためにしっかりと準備を



↑ JR追分駅でのクリスマスミニコンサート

し、お馴染みの「ジングルベル」「星に願いを」など、計9曲のクリスマスソングをハンドベルの演奏で披露。ギター演奏も交えて「赤鼻のトナカイ」など会場の皆さんで歌いました。本番はやや緊張気味でしたが、司会進行など生徒会の協力もあって、コンサートは大いに盛り上がり、クリスマスイブにふさわしい素敵なお時間を過ごすことができました。

町民の方からは「追分の皆さんは本当に素晴らしいですね」とお褒めの言葉もいただき、部員たちは今後の音楽活動に意欲を燃やしていました。演奏の場を提供していただいたJR追分駅の皆様には大変感謝しております。紙面をお借りしましてお礼申し上げます。

1年生が大活躍

体育大会

12月21日に体育大会が実施されました。生徒会が中心となって、種目の決定や細かいルールなど時間をかけて検討してきた冬の企画。体育大会は熱気に溢れ、クラスの絆を高める素晴らしい行事になりました。クラス対抗バスケ、トボール、バレーボールの他に、玉入れと綱引きが行われました。追高生は冬の寒さにも負けず、各クラス熱いプレートの連続でした！

高校生活も残り少ない3年生はパワーで綱引きを、1年生は小技で玉入れを制しました。2年生はすべての競技で善戦するものの、僅差で敗れるツキの無さもありませんと平均的にポイントを重ねた1年生が全体優勝をさらいました！

一試合終わる毎に、両チームに対して大きな拍手が自然と沸き上がるのが追高の良さ。寒い追分に熱気と声援の熱い空間が生み出されました。追高生全員が汗を流しました。

あびら子ども寺子屋「追分小子ども朝活」に参加

1月11日から13日にボランティア同好会を中心とした有志生徒8名が、追分小学校で行われた「子ども朝活」のお手伝いをしてきました。冬休みにしかできない内容も組み込まれ、追高生は運動や体験プログラムに参加。

小学生と一緒に「あそび会議」にて内容を検討し、ソリやチューブ滑り、雪中ドッジボールや雪中ビーチフラッグなどを行いました、小学生との交流を深めました。



↑チューブ滑りを体験

▼2月の行事予定

- 1月27日 3年家庭学習
- 8日 1、2年進路相談会
- 10日 1、2年漢字検定
- 17日 1、2年進路講演会
- 22～24日 1、2年学年末考査

3月1日 第63回卒業証書授与式

▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地
ホームページで「追校の今」をご覧ください。
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校